

グループホームひこうせん



あおぞら

株式会社 サンメンテナンス

2016年1月1日 第112号
〒263-0012
千葉市稲毛区萩台町632-40
TEL 043-290-8778
FAX 043-290-8779
発行者 木村伊佐

迎春



今年の抱負

奥野花子様 (93歳)

皆さんと楽しく過ごしたい

宮田マスイ様 (93歳)

健康に過ごしたい

高橋輝子様 (92歳)

健康で皆と元気に暮らしたい

大内キヨ様 (97歳)

喜び豊かに健康に暮らしていきたい

浦水郁子様 (95歳)

皆さん健康でありますように

赤木す美子様 (84歳)

息子家族、自分も健康に怪我しないように転ばないように元気に暮らしたい

大森とく様 (83歳)

元気に暮らしていきたい
なんとなく生きていきたい

川田よし様 (87歳)

皆さんに早く馴染んで楽しく暮らしたい

菅原きよ様 (92歳)

楽しく元気に1年暮らしたい

早坂保様 (77歳)

妻の見舞いに行きたい 元気でいたい

加藤葉子様 (60歳)

健康で楽しい毎を送りたい

横尾いく子様 (92歳)

いつも笑って元気に過ごしたい

山下久子様 (89歳)

皆さんで明るく楽しく暮らしていきたい

岩柳豊子様 (84歳)

病気になるないように元気に頑張りたい

嶋野治子様 (89歳)

皆さん元気で頑張りましょう

田中千代子様 (91歳)

健康でありますように

岡田 勇様 (90歳)

今年も皆さんと笑顔で暮らしたい

株式会社サンメンテナンス

代表取締役 大澤耀一郎

新年明けましておめでとうございます
地域の皆様並びにご家族の皆様の温かいご支援の下、創立11年目の年を無事に迎えることが出来ました。

昨年は管理費及び食費の改定にご協力を賜り改めて厚く御礼申し上げます
今、日本は2020年のオリンピックに向かい、又円安の相乗もあり、外国人の訪日等全てに上昇気配にあり人件費・諸物価が高騰しており決して喜んでばかりはいられない状況にあります
この傾向は今後も益々進んでいくものと思われま

一方介護業界におきましては、政府の考えていることと実態にどうも大きな相違点があるように思えてなりません。「1億総活躍社会」に向けた「介護離職ゼロ」の政策も現実離れしたものとなっています。在宅介護は家族に大きな負担を背負わせ、老老介護の痛ましい事件が幾つも報道されています
このような社会状況の中で今後の高齢社会を担う介護施設の需要はますます高くなっていくと思えます。

「健やかにそして安心・安全な介護施設」を目標に「ひこうせん」は益々向上してまいりたいと思えます。どうか引き続きご指導ご支援賜りますようお願い申し上げます。

施設長 木村伊佐

明けましておめでとうございます
ご入居者の皆様、ご家族の皆様には輝かしい新春をお迎えのことと心からお慶び申し上げます。

昨年3月1日グループホームひこうせんは開設10周年の記念の年を迎えることが出来ました。これもひとえに萩

台町の地域のお支えとご家族の皆様の温かいご支援の賜物と心より感謝申し上げます。

平成28年元旦は、17名の皆様が健康に新年を迎えられた喜びをお祝い膳を囲み、称え合いました。私たちスタッフも、この祝賀会の席に全員揃って美味しくお節料理がいただけました
に、と祈るような気持ちで年末のケアにあたりました。リビングに並んだ皆様の笑顔は幸せに満ち溢れとても穏やかなものでした。

昨年政府は「認知症施策推進総合戦略」(新オレンジプラン)で平成30年4月までに「認知症初期集中支援チーム」(介護・医療の専門家)、認知症地域支援増進員(医療機関・介護サービス事業所や地域の支援機関をつなぐコーディネーター)を全市町村に配置することを定めました。

「認知症の人にやさしい地域づくり」が始まりました。また、その中で認知症ケア専門サービスとしてのグループホームへの期待や地域における認知症ケアの拠点としての役割の発揮も求められるようになってきました。

10年の時を経て、認知症の方を社会で支える仕組みが構築されてきたことは誠に感慨深く、また認知症ケアのバイオニアとして重責を担うこととなり身の引き締まる思いです
ひこうせんは開設より環境を大切に、認知症の症状が周囲との関わり方で大きく変わる事を実践を通して学んできました。入居者の想いとご家族の想いとスタッフの想いを1つにして良いケアをこれからは変わらずお届けできるように頑張りたいと思えます。

2016年のグループホームひこうせんをどうぞよろしくお願ひ申し上げます。